

電話で
子ども・若者の声を
うけとめる研修

よこはまチャイルドラインの実践から

聴くってなんなんだろう？

対面しない

コミュニケーションを学ぶ

声と音に向き合う

2025年 2月15日（土） 講座とグループワーク

2月18日（火） ロールプレイと解説

両日とも 10時～13時

@オンライン（Zoom）

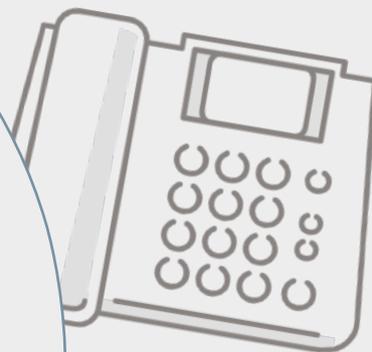
参加費 3,000円（35歳以下：2,000円）

対象 日常的に子ども・青少年にかかわる方
（※横浜市で活動されている方を優先させていただきます）

定員 20人（先着順）

問合せ 045(664)6251 横浜市青少年育成センター

申込み 専用フォームから（詳しくは裏面）



研修内容

2月18日(火)

day2

10:00~13:00

2月15日(土)

10:00~13:00

【講座】

講師：小出 太美夫 氏

(児童相談所アドバイザー)

「子どもの話を聴く」というテーマで、よこはまチャイルドラインが普段大事にしている対応や聴き方などを学びます。

day1

【グループワーク】

講座を聞いた感想の共有や声や音のみでのコミュニケーションなどについて、参加者同士で意見交換を行なっていただきます。

【ロールプレイ】

電話の受け手をよこはまチャイルドラインのスタッフ、電話の話し手を演劇経験のある役者に演じていただき、電話対応を再現します。参加者はその様子を観察し、グループに分かれて注目した「受け手の対応」などを話し合ってください。

【講座】

講師：小出 太美夫 氏

(児童相談所アドバイザー)

ロールプレイの中から読み取れる受け手の考えや受け手が話を聴く時のポイントなどを解説していただきます。

本研修は Zoom を使って実施します。PCでの参加を推奨しています。
また、グループワークも行なうため、集中して話せる環境でご参加ください。
Zoomの接続などに不安がある方はお申し込み時にお知らせください

研修のポイント

1 電話だけに留まらない学び

電話は「声＝言語的」と「音(息づかい・背景音・無音)＝非言語的」の情報に耳を傾けます。電話でのうけとめ方を学ぶことは、対面の場面でも活かせることが多いです。

2 多様な立場の方と意見交換

様々な立場の参加者同士が話し合える機会をつくれます。現場での経験を持ち寄り、それぞれのかかわり方を学びます。(具体的な経験がなくても参加できます)

3 リアルなロールプレイ

電話は1対1の状況、相手の顔が見えないなど不安な状態で対応します。オンラインの環境でのロールプレイを体験して学びを深めていただけます。

お申し込み

Peatixにて受付けています。
QRコードからお申し込みください。



<https://ikusei-youth-senmon2024-2.peatix.com>

※いただいた個人情報は当研修以外には使用いたしません。
※記録のために研修内容を撮影及びレコーディングさせていただきます。ご了承ください。
(差し支えのある方はお申し出ください。)

【問合せ】

横浜市青少年育成センター

TEL：045-664-6251

MAIL：ikusei-event@yokohama-youth.jp

横浜市中区住吉町 4-42-1 関内ホール地下1階

【協力】

特定非営利活動法人よこはまチャイルドライン



育成センター HP



チャイルドライン HP